

議案第120号 工事請負契約の締結について (大津市公設地方卸売市場冷蔵施設改修工事)

令和5年9月19日(火)

産業観光部

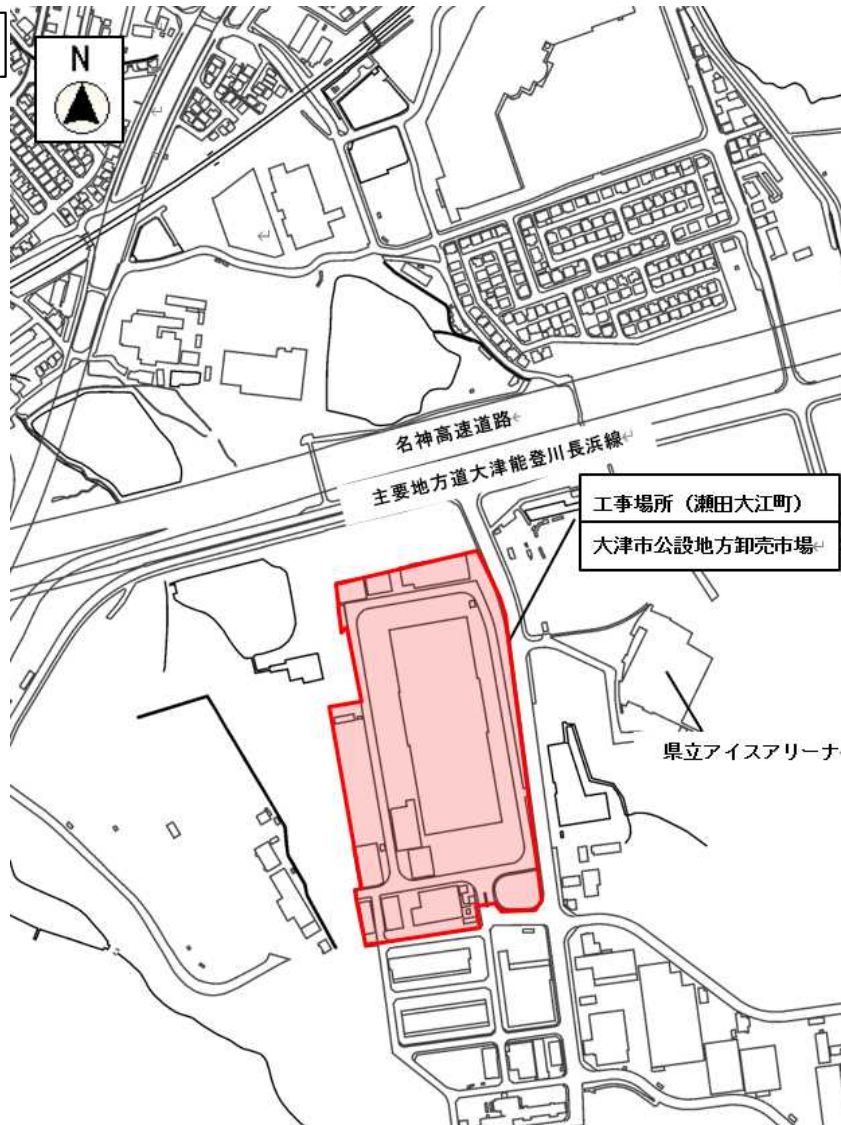
公設地方卸売市場 管理課

1 工事請負契約の内容

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | 工事名 | 大津市公設地方卸売市場冷蔵施設改修工事 |
| 2 | 工事場所 | 大津市瀬田大江町 |
| 3 | 工事概要 | 冷蔵機器設備搬入据付工事 一式
配管設備工事 一式
動力配線工事 一式
計装配線工事 一式
撤去工事 一式
その他電気設備工事 一式 |
| 4 | 契約方法 | 随意契約（公募型プロポーザル方式） |
| 5 | 契約金額 | 440,110,000円 |
| 6 | 契約の相手方 | 東京都新宿区四谷一丁目6番1号
日本熱源システム株式会社 |
| 7 | 工期 | 議会議決日の翌開庁日から令和6年3月28日まで |

2 位置図及び配置図

位置図



配置図



3 工事概要等



工事概要

水産冷蔵庫、青果保冷蔵庫、バナナ加工所に設置している冷蔵用空調機器をフロン対策のために新たに自然冷媒を活用した機器に改修するもの

工事内容

区分	内容
冷蔵機器設備 搬入据付工事	冷蔵機器設備（冷凍機、冷却器及び補機類）の搬入及び据付工事
配管設備工事	冷媒管、ブライン管及び給排水管の敷設工事
動力配線工事	冷蔵機器設備の動力設備に係る電気配線の敷設工事
計装配線工事	冷蔵機器設備に係る計測・制御配線の敷設工事
撤去工事	既存機器及び既存配管の撤去工事
その他電気設備 工事	監視モニター等の設置工事

4 改修対象施設

- ①水産冷蔵庫（ $-50^{\circ}\text{C}\sim-2^{\circ}\text{C}$ ） 6室
⇒産地から送られてきた水産物（商品・原料）を適切な温度で保管
⇒流通機能の向上や冷凍マグロの取扱量減少により、 -50°C 以下で冷凍マグロの在庫を保管する必要性がなくなったため、現在は $-25^{\circ}\text{C}\sim-2^{\circ}\text{C}$ で運用

- ②青果保冷库（ $-5^{\circ}\text{C}\sim10^{\circ}\text{C}$ ） 6室
⇒産地から送られてきた青果物を適切な温度で保管

- ③バナナ加工所（ $-5^{\circ}\text{C}\sim23^{\circ}\text{C}$ ） 12室
⇒以前は、青バナナの色付けに利用していたが、近年は保管や在庫調整のために利用（バナナ以外の青果物も保管）

5 冷蔵施設の現状

(1) 機器等の老朽化

◎冷蔵施設は、昭和63年10月の開場以来、大規模更新を実施していない。

- ・ 修繕費の増大（令和4年度実績：約9,400千円）
→機器の不具合や配管設備からフロンガスの漏洩の恐れ
- ・ 保守部品欠品の懸念
- ・ 電力使用量が増大
- ・ 加えて、フロン対策の実施が必要

5 冷蔵施設の現状

(2) フロン対策

◎規制対象のフロンを冷媒として使用しており、対策は未着手

- ・ オゾン層を破壊する特定フロンの生産や消費の規制
→ モントリオール議定書
特定物質の規制などによるオゾン層の保護に関する法律
- ・ 2020年1月以降、特定フロンであるR-22などの製造や輸入の禁止
→ R-22は、本市場の冷蔵施設の冷媒



機器更新の際、冷媒方式を変更することにより、
冷蔵施設の安定稼働と地球環境の負荷低減を実現

6 契約方法

- 市場にふさわしい自然冷媒方式
- 経費的観点（イニシャルコスト・ランニングコスト）



- 本市では特殊な設備
- 最大の効果を発揮する機器を設置できる業者を公募型プロポーザル方式で選定



最優秀提案者と随意契約